

避難訓練×展示会

中浜・堀切町自主防災会

香櫨園小学校への避難訓練を6月26日(日)に実施いたしました。その訓練の様子を報告します。

1 密にならない工夫

今回の訓練を実施するにあたり、コロナ禍ということで密にならないような工夫が必要でした。そのため、開催を10:00～11:30と訓練の時間に幅を持たせ、参加者に好きな時間に来ていただくことで、密を回避しました。

2 訓練の工夫

中浜・堀切町自主防災会では昨年度に自助力、共助を高めるための『防災ガイドブック』を作成し、全戸配布しました。今回の訓練は避難訓練だけではなく、防災ガイドブックでも紹介した地域の防災倉庫の資機材の説明、そして各家庭での防災対策の展示会という3つの項目をひとつの訓練に取り入れました。

以下はその1つ1つの項目の詳細です。

(1) 避難訓練

中浜・堀切町付近では香櫨園小学校が津波・高潮の避難先の1つとなっています。役員が参加者に津波・高潮からの避難の仕方を説明しながら登りました。なかなか登る機会がないので、階段を登れるのか、どのくらい高いのかなどを確認することができました。暑くなってきた時期ということもあり、登って降りる頃にはいい汗をかき、いい運動になりました。



(2) 資機材の取り扱い説明

自主防災会で管理している防災資機材を地域の人にも触ってもらいました。災害時には役員だけでなく、住民の皆様と一緒に活用したいと考えているので、どのような資機材があるのか、どうやって使うのかを知っていただくいい機会になりました。



(3) 展示会

家具の転倒防止、非常持出品の準備、備蓄品の準備の3つのブースで備えに関する展示会をしました。ただ展示するだけでなく、役員が各ブースごとに説明しながら回ることで、知識の共有やコミュニケーションをとることができました。また、各ブースの最後にクイズを出題することで、しっかりと学ぶ機会にもなりました。(参加者にはブースに関する景品などをプレゼントしました)



3 最後に

訓練には60世帯100名もの参加者が来られ、特に子供を含んだ家族全員で来てくださる方が多く、地域の防災意識の高さを感じることができました。

また、今回初めて避難訓練と展示会などを組み合わせました。避難してその場でさらに日々の備えや共助を伝えることができたので、より地域の防災力が向上したと思います。

最後に、自治会で用意したものや市からの支援により、参加者にたくさん非常食や防災グッズを渡すことができたので、家に帰ってからも改めて防災に意識を向けてもらえたら幸いです。

自治会からのお知らせ 2022年8月

中浜・堀切町自治会

避難訓練のご報告

6月26日(日)に実施しました避難訓練は60世帯100名の参加がありました。

当日ご参加いただいた方から貴重な御質問、御意見がありましたので紹介します。

ご質問 *非常用扉は香櫨園小学校の西側正門近くにあります、東門の近くにはないのですか？

- ➡ ご質問いただいた後、再度確認いたしましたところ東門の横にも非常用扉があることがわかりました。東門の方が近い自治会の皆さんは東門近くの非常用扉（緑の扉）をご利用いただけます。

東門の非常用扉

香櫨園小学校と表示のある門柱
の左側にある緑の扉です



ご質問 *災害時に香櫨園小学校の収容人員はどれくらいですか？

- ➡ 非常用扉の左上の表示板に3Fから屋上まで約3,800名収容できると記載されています。災害が平日の昼間に発生した場合小学校には約1,000名の生徒さん達がいますが、まだ、2,800名の余裕があります。

ご質問 *非常用扉はどれくらいの力で開けることができますか？

- ➡ 西宮市の方にお聞きしますと、普通の力で押していただくと簡単に開けることができるそうです。

ご質問 *避難する時ペットを連れてきてもいいですか？

- ➡ 西宮市の防災マップには香櫨園小学校はペットが可能な避難場所になっています。他の避難されている方の迷惑にならないよう配慮してペットと一緒に避難することができます。

ご質問 *防災倉庫の鍵は誰が持っているのですか？

- ➡ [REDACTED]が持っています。
必要な時は誰かが速やかに開けるようにします。